

# 6/10 2017

土曜日 10:30 ~ 15:00  
(開場 10:00)

庄内町文化創造館 響ホール  
山形県東田川郡庄内町余目字仲谷地 280  
TEL: 0234-45-1433



10:30 ~ 11:30

## シンポジウム

テーマ

- 「障がいについて  
あなたに知ってほしいこと」

11:00 ~ 12:30

## バザール

- 福祉施設販売、飲食販売、  
こどもの遊びコーナー、ミニミニステージ

13:00 ~ 15:00

## ステージ

「Special Guest」

障がい者長崎打楽団

- 瑞宝太鼓 公演

よさこい

- YOSAKOI ソーラン

この日のために結成されたスペシャルチーム！瑞宝太鼓も一緒に参加！

チケット

Ticket

¥1,000

(当日券 ¥1,500)

小・中・高 ¥500

(当日券 ¥700)

乳幼児無料



【主催&お問い合わせ先】 みんな違って、みんないい... みんな一緒に! vol.8 実行委員会  
山形県鶴岡市陽光町 10 番 36 号 (特定非営利活動法人ぼらんたす内) MAIL: info@voluntas-npo.com  
TEL&FAX: 0235-33-8730 (TELは平日 10:00~17:00) ※サポートが必要な方はご連絡ください。



後援 (予定)

山形県、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町、山形県教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、三川町教育委員会、庄内町教育委員会、遊佐町教育委員会、東北公益文科大学、山形県社会福祉協議会、鶴岡市社会福祉協議会、酒田市社会福祉協議会、三川町社会福祉協議会、庄内町社会福祉協議会、遊佐町社会福祉協議会、山形新聞・山形放送、(株)庄内日報社

## 開催主旨

障がいのある人が生きるということを理解するには、知識だけではなく「ともに生きる」という体験が必要です。健常者だから、障がい者だからという枠を取り除いて「一緒にすぐそばで生活できる」※ノーマライゼーションの社会を実現するために、「心のバリア」をなくしていきたいと思ひます。

「みんな違って、みんないい…みんな一緒！」同じ空間で楽しみながら、感動を共有しましょう。

※ノーマライゼーションとは、住み慣れた地域社会で、障がいのある人もない人も区別なく普通に生活していくことが正常なことであり望ましい姿であるとする考え方です。



### ◆障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓 公演

「この一打に込める、メンバーの想い」

瑞宝太鼓メンバーは知的障がいというハンディと共に生きてきた。内気で自己表現が下手で辛さを訴えることも無く心を閉ざしていた。しかし、和太鼓と出会ったことで人生が大きく変わった。目を上げ、前を向き胸の奥にたまった想いを太鼓で表現する手段を得たのだ。

### ◆よさこい YOSAKOI ソーラン

この日のために結成されたスペシャルチーム！瑞宝太鼓、そして、会場の皆さまと共にステージのラストを盛り上げます！



### ◆福祉施設販売

障害者多機能型施設ひまわり園  
障がい福祉サービス事業所たぶの木  
鶴岡市ゆうあいプラザ・かたぐるま、他

### ◆こどもの遊びコーナー シルバあちゃんと 一緒に遊ぼう！！

公益社団法人  
酒田市シルバー人材センター

### ◆飲食販売

軽食、惣菜、コーヒー、他

### ◆ミニミニステージ

11:30~12:30 大道芸やゴスペル等



### ◆テーマ 障がいについて 知ってほしいこと ～定員40名(先着順)～

障がいがあっても安心して暮らせる地域づくりのためにそれぞれの立場からメッセージを発信します私たちにできることは…。

(障がいのあるご本人、ご家族他、シンポジスト調整中)

※都合により内容が変更になる場合もあります。ご了承ください。



障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓 プロフィール

『生かされた人間ではなく自ら生きる人間に』のスローガンを自ら体現する知的障がいがあるメンバーで構成されたプロの和太鼓集団。平均公演数は年間100本を超え、2001年の結成以来「希望し、努力し、感謝して生きる」をテーマに、国内外を問わず精力的な演奏活動を行う。全国の少年院・刑務所での演奏や、高齢者施設での太鼓リハビリテーション活動、そして東日本大震災での支援活動を通して数々の社会貢献活動も行ない、人々に“感動と生きる力”を与え続けている。今年10月にはフランス・ナント市で開催される芸術文化交流事業への参加が決定。